

令和3年度 一般会計予算

消防本部 主要事業説明資料

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	消防本部
	項	01 消防費	9,977千円		10,144千円		△ 167千円		13,209千円		課	総務課
	目	01 常備消防費										
	事業	02 消防本部総務業務	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他	
総合計画 計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実										9,977	
目的・趣旨	消防業務の企画、調整、施設の管理及び職員の被服等貸与並びに安全衛生管理等を行い、円滑な業務遂行を図る。		主な財源									
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○旅費 666千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防長会、消防学校、京都府主催会議等 ○交際費 50千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防長交際費 ○需用費 4,095千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務消耗品、職員被服等貸与品、図書、仮眠寝具購入等 ○役務費 1,803千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 電話料金、郵便料金等 1,482千円 ・ 筆耕翻訳料 5千円 ・ 仮眠寝具クリーニング代、各種申請料 259千円 ・ 火災保険料 57千円 ○委託料 1,202千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ B型肝炎予防接種、健康診断委託料 		<ul style="list-style-type: none"> ○使用料及び賃借料 612千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ コピー機借上料、有料道路通行料等 ○備品購入費 1,149千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 防火服 ○負担金 400千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国消防長会会費、全国消防協会会費等 									

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額 3,570千円	前年度予算額 3,351千円	増減額 219千円	参考R元決算額 1,372千円	部 消防本部		
	項	01 消防費							
	目	01 常備消防費							
	事業	03 救急救命士養成業務							
課			国庫支出金		府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実								3,570

目的・趣旨	<p>医師の指示の下、救急車内等で処置ができる救急救命士を計画的に養成するとともに、気管挿管が可能な認定救命士の養成を行う。</p>	主な財源
-------	--	------

事業概要	<p>【令和3年度養成計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> 救急救命士：1人 気管挿管認定救命士：1人 病院研修：23人（対象者：運用救急救命士） <p>【救急救命士認定・運用状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">有資格者数</th> <th colspan="2">(うち運用数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">28人</td> <td colspan="2">(23人)</td> </tr> <tr> <td>薬剤投与</td> <td>28人</td> <td colspan="2">(23人)</td> </tr> <tr> <td>処置拡大</td> <td>25人</td> <td colspan="2">(23人)</td> </tr> <tr> <td>気管挿管</td> <td>15人</td> <td colspan="2">(12人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和3年1月末現在</p>	有資格者数		(うち運用数)		28人		(23人)		薬剤投与	28人	(23人)		処置拡大	25人	(23人)		気管挿管	15人	(12人)		<ul style="list-style-type: none"> ○旅費 585千円 <ul style="list-style-type: none"> 救急救命士養成派遣に伴う旅費（京都市消防学校） ○委託料 660千円 <ul style="list-style-type: none"> 救急救命士病院研修委託料 ○負担金 2,325千円 <ul style="list-style-type: none"> 救急救命士養成負担金 2,025千円 気管挿管実習負担金 300千円
	有資格者数		(うち運用数)																			
28人		(23人)																				
薬剤投与	28人	(23人)																				
処置拡大	25人	(23人)																				
気管挿管	15人	(12人)																				

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	消防本部
	項	01 消防費	4,465千円	3,228千円	1,237千円	3,184千円	課	総務課
	目	01 常備消防費						
	事業	04 消防学校等研修派遣業務					国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実							4,465
目的・趣旨	複雑多様化・高度化する消防業務に対応するため、より専門的な講習会、研修等に参加し、最新の技術や知識を学び職員の資質向上を図る。 また、消防活動上必要な各種資格を取得し、能力の向上に努める。		主な財源					
事業概要	○旅費 1,968千円 ・消防大学校、京都府立消防学校専科等研修、研究会等 1,778千円 ・各種資格取得、講習会 190千円		○負担金、補助金 2,263千円 ・消防大学校専科等研修、各種講習会等参加負担金 2,103千円 消防大学校研修派遣（救助科） 1人 府立消防学校初任教育派遣 4人 府立消防学校各種専科（救急・救助等）教育派遣 14人 予防技術検定受験料 2人 潜水士受験料 1人 玉掛け、小型移動式クレーン資格取得 2人 無線従事者養成 1人 潜水技術研修派遣 1人 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能 1人 フルハーネス型墜落防止器具特別教育講習会 2人 特別管理産業廃棄物管理責任者講習会 1人 ・大型自動車免許取得補助金（2人分、上限額80千円） 160千円					
	○委託料 61千円 ・バス運転委託料		○使用料 173千円 ・有料道路通行料 161千円 ・駐車場使用料 12千円					

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	消防本部
	項	01 消防費	5,768千円	6,076千円	△ 308千円	4,335千円	課	総務課
	目	01 常備消防費						
	事業	05 予防・警防等業務		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
総合計画 計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実						695	5,073
目的・趣旨	<p>各種事業所への立ち入り検査、防火管理指導を積極的に行うとともに、防火チラシ・ポスターの作成配布、防火講習会などの火災予防啓発に取り組む。</p> <p>また、複雑多様化する各種災害における迅速かつ的確で安全な消防活動を支えるため、資機材及び装備の充実を図る。</p>		主な財源	手数料 諸収入	消防手数料 防火管理者資格取得講習料			509 186
事業概要	<p>○予防関係経費 864千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 防火ポスター記念品代等 9千円 防火管理者講習会テキスト代、広報頒布材購入費 338千円 火災予防運動チラシ（年2回）、防火ポスター印刷費 310千円 児童用リーフレット（小学生ほか消防署見学者等に配布） 56千円 通信運搬費 63千円 原材料費（火災予防工作物等） 88千円 		<p>○警防関係経費 4,904千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 乾電池、ドローンバッテリー、備蓄食料費等 479千円 消防機械器具、水難救助備品等修繕料 705千円 高圧ガス容器検査手数料等 476千円 救助器具点検手数料等 88千円 消防ポンプ点検手数料 226千円 船舶検査手数料 17千円 ヘリポート草刈委託料 39千円 訓練用車両借上料 30千円 消火、救助活動関係備品等購入費 2,842千円 （消防用ホース、空気ボンベ、水難救助潜水用具） ヘリポート航空用灯火負担金 2千円 					

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	消防本部
	項	01 消防費	8,280千円	7,093千円	1,187千円	6,088千円		課
	目	01 常備消防費						
	事業	06 救急活動業務	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実						40	8,240
目的・趣旨	救命率向上のため、救急資機材の整備及び保守管理を行い、救急業務に万全な体制で対応する。また、救命指示センターの医師との連携を図り、救急救命士が行う救命処置に対する指示、指導及び助言体制の強化や丹後メディカルコントロール協議会を通じた救急活動の事後検証を行い、救急隊員の資質向上に努める。		主な財源	諸収入 救急救命臨地実習負担金 40				
事業概要	<p>令和2年救急出動件数 2,432件 (前年比: △23件、0.9%減)</p> <p>令和元年救急出動件数 2,455件 (前年比: △112件、4.4%減)</p> <p>平成30年救急出動件数 2,567件 (前年比: ±0件、前年同数)</p> <p>○救急管外搬送費 16千円</p> <p>○需用費 4,201千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急活動消耗品費 4,000千円 ・救急活動備品修繕費等 167千円 ・医薬材料費 34千円 <p>○役務費 430千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急毛布クリーニング代、医療関係廃棄物処理手数料等 316千円 ・救急救命士賠償・消防業務賠償責任保険 114千円 		<p>○委託料 2,568千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救命指示センター委託料 1,469千円 ・高度救急医療資機材点検委託料 1,099千円 <p>○使用料 10千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有料道路通行料 <p>○負担金 1,055千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹後メディカルコントロール協議会負担金 120千円 ・救急安心センター事業負担金 935千円 					

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	消防本部
	項	01 消防費	32,174千円	25,866千円	6,308千円	52,302千円	課	総務課
	目	01 常備消防費						
	事業	07 通信指令業務	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実				5,600		19	26,555
目的・趣旨	<p>365日24時間体制で市民等からの火災、救急及び救助等の緊急要請を受け付ける通信指令システムを有効かつ的確に運用できるよう維持管理を行い、各種災害時に対応する。</p> <p>また、令和6年4月の運用開始を予定している、京都府中・北部地域指令業務の共同化に向け、消防指令事務協議会による実施設計に取り組む。</p>		主な財源	諸収入	西山中継局電源設備利用負担金	19		
				市債	消防指令以外共同化事業債（緊急防災・減災事業債）	5,600		
事業概要	○報償費	44千円	○使用料	6千円				
	<ul style="list-style-type: none"> 音声吹込謝金 		<ul style="list-style-type: none"> 電波利用料 					
事業概要	○需用費	2,712千円	○負担金	5,942千円				
	<ul style="list-style-type: none"> 指令書出力プリンタートナー等消耗品費 指令台装置HDD交換、無線機用バッテリー等 	<ul style="list-style-type: none"> 612千円 2,100千円 	<ul style="list-style-type: none"> 消防救急デジタル無線基地局電気料金負担金 緊急通報多言語対応システム負担金 	<ul style="list-style-type: none"> 180千円 55千円 				
事業概要	○役務費	7,500千円	<ul style="list-style-type: none"> 京都府中・北部地域消防指令センター共同運用準備負担金 （指令システム構築及び指令センター建築に係る実施設計分） 	5,657千円				
	<ul style="list-style-type: none"> NTT回線使用料等 	7,500千円	<ul style="list-style-type: none"> 京都府中・北部地域消防指令事務協議会負担金 	50千円				
事業概要	○委託料	15,970千円						
	<ul style="list-style-type: none"> 自家用電気工作物保安管理委託料等 聴覚障害者用緊急WEB通報システム運用委託料 通信指令施設等保守管理委託料 緊急通報用電話発信地表示システム委託料 	<ul style="list-style-type: none"> 201千円 660千円 14,551千円 558千円 						

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	消防本部	
	項	01 消防費	19,753千円	19,835千円	△ 82千円	20,257千円	課	総務課	
	目	01 常備消防費							
	事業	08 庁舎等維持管理事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実						160	19,593	
目的・趣旨	災害時等に活動拠点となる消防庁舎及び災害対応する消防車両の保守点検等維持管理を行う。		使用料	公有財産使用料					160
				主な財源					
事業概要	消防庁舎 4署所（峰山本署、網野分署、久美浜分署、竹野川分遣所）			○車両関係経費					8,299千円
	消防車両 20台（救急車5台、ポンプ車4台、指揮支援車1台、救助工作車1台、指令・広報車5台、資機材搬送車1台、事務連絡車2台、軽トラック1台）			<ul style="list-style-type: none"> ・燃料費（ガソリン、軽油等） 4,020千円 ・車検整備、修繕費 3,437千円 ・自動車登録手数料等 211千円 ・自動車損害保険料、自動車任意保険料等 403千円 ・自動車重量税 228千円 					
○消防庁舎関係経費 11,454千円									
<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎管理消耗品費（清掃用品、蛍光管等） 400千円 ・燃料費（灯油、LPガス等） 1,659千円 ・光熱水費（上下水道料金、電気料金等） 7,284千円 ・修繕費（空調機器、自家発電設備蓄電池交換等） 1,000千円 ・ごみ持込処理手数料、家電リサイクル料 46千円 ・委託料（施設清掃、空調設備、自家用電気工作物等） 736千円 ・清掃用具借上料 164千円 ・備品購入費（冷蔵庫1台） 165千円 									

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額 39,060千円	前年度予算額 39,896千円	増減額 △ 836千円	参考R元決算額 38,653千円	部 消防本部		
	項	01 消防費							
	目	02 非常備消防費							
	事業	01 団員報酬							
課			国庫支出金		府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実								39,060

目的・趣旨	消防団条例に基づき、階級ごとの報酬を支給する。		主な財源

事業概要	○消防団員報酬（団員数 1,617人 R3.4.1見込み）	39,060千円																																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>階級</th> <th>年額</th> <th>人員</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団長</td> <td>189千円</td> <td>1人</td> <td>189千円</td> </tr> <tr> <td>副団長</td> <td>123千円</td> <td>3人</td> <td>369千円</td> </tr> <tr> <td>方面隊長</td> <td>123千円</td> <td>6人</td> <td>738千円</td> </tr> <tr> <td>副方面隊長</td> <td>96千円</td> <td>6人</td> <td>576千円</td> </tr> <tr> <td>分団長</td> <td>96千円</td> <td>25人</td> <td>2,400千円</td> </tr> <tr> <td>副分団長</td> <td>57千円</td> <td>25人</td> <td>1,425千円</td> </tr> <tr> <td>指導員</td> <td>57千円</td> <td>25人</td> <td>1,425千円</td> </tr> <tr> <td>部長</td> <td>43千円</td> <td>69人</td> <td>2,967千円</td> </tr> <tr> <td>班長</td> <td>33千円</td> <td>148人</td> <td>4,884千円</td> </tr> <tr> <td>団員</td> <td>19千円</td> <td>1,253人</td> <td>23,807千円</td> </tr> <tr> <td>支援団員</td> <td>5千円</td> <td>56人</td> <td>280千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>1,617人</td> <td>39,060千円</td> </tr> </tbody> </table>		階級	年額	人員	金額	団長	189千円	1人	189千円	副団長	123千円	3人	369千円	方面隊長	123千円	6人	738千円	副方面隊長	96千円	6人	576千円	分団長	96千円	25人	2,400千円	副分団長	57千円	25人	1,425千円	指導員	57千円	25人	1,425千円	部長	43千円	69人	2,967千円	班長	33千円	148人	4,884千円	団員	19千円	1,253人	23,807千円	支援団員	5千円	56人	280千円	合計		1,617人	39,060千円
	階級	年額	人員	金額																																																		
	団長	189千円	1人	189千円																																																		
	副団長	123千円	3人	369千円																																																		
	方面隊長	123千円	6人	738千円																																																		
	副方面隊長	96千円	6人	576千円																																																		
	分団長	96千円	25人	2,400千円																																																		
	副分団長	57千円	25人	1,425千円																																																		
	指導員	57千円	25人	1,425千円																																																		
	部長	43千円	69人	2,967千円																																																		
	班長	33千円	148人	4,884千円																																																		
	団員	19千円	1,253人	23,807千円																																																		
	支援団員	5千円	56人	280千円																																																		
合計		1,617人	39,060千円																																																			
※条例定数 1,730人																																																						

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	消防本部															
	項	01 消防費	3,835千円	3,835千円	0千円	4,204千円	課	総務課															
	目	02 非常備消防費																					
	事業	02 公務災害補償費等	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源															
総合計画 計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実						300	3,535															
目的・趣旨	火災や風水害等での危険を伴う活動に従事する消防団員等に対し、公務災害補償制度（消防団員等公務災害補償等共済基金）や住民参加の防火訓練における防火防災訓練災害補償等制度（日本消防協会）を活用し、消防団員等が公務上の災害を受けた場合に損害賠償や災害補償を行う。		主な財源	諸収入 消防団員公務災害補償金 300																			
事業概要	○災害補償費（公務災害補償） 消防団員や地域住民が災害現場で活動中に負傷した場合、市消防団員等公務災害補償条例に基づき治療費等を支給する。		300千円	○負担金 3,535千円																			
				<ul style="list-style-type: none"> 消防団員等公務災害補償等共済掛金 3,480千円 消防団員や地域住民が活動中に受けた災害が、公務上と認められた場合に補償を行うための掛金 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>人数</th> <th>1人当たり掛金</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団員</td> <td>1,730人</td> <td>1,900円</td> <td>3,287千円</td> </tr> <tr> <td>市民</td> <td>55,054人</td> <td>3.5円</td> <td>193千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>3,480千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※団員数：令和2年10月1日現在の条例定数、人口：H27国勢調査人口</p> <ul style="list-style-type: none"> 防火防災訓練災害補償等共済掛金 55千円 住民参加の防火防災訓練の際に発生した事故に対して、補償を行うための掛金 					区分	人数	1人当たり掛金	金額	団員	1,730人	1,900円	3,287千円	市民	55,054人	3.5円	193千円	合計		
区分	人数	1人当たり掛金	金額																				
団員	1,730人	1,900円	3,287千円																				
市民	55,054人	3.5円	193千円																				
合計			3,480千円																				

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	消防本部
	項	01 消防費	33,216千円		33,216千円		0千円		37,214千円			課
	目	02 非常備消防費										
	事業	03 団員退職報償金	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実											33,216
目的・趣旨	5年以上在職した消防団員が退職した場合、その労苦に対する慰労金として在職年数や階級に応じて退職報償金を支給するため、消防団員等公務災害補償等共済基金に対し掛金を支払うもの。		主な財源									
事業概要	○消防団員退職報償金掛金 条例定数 1,730人 × 19,200円 (令和2年10月1日現在)		33,216千円									

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	消防本部
	項	01 消防費	106,215千円		106,618千円		△ 403千円		112,445千円			課
	目	02 非常備消防費										
	事業	04 消防団活動運営事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実											106,215
目的・趣旨	火災、地震、風水害等において、地域の安全の確保と被害拡大を防止するため、日夜訓練を重ねている消防団員の資質向上や技能習得のために必要な訓練及び活動等のほか、消防車両等を維持管理する。		主な財源									
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○報償費 53,692千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消防団運営活動費（団員数1,617人 R3.4.1見込み） 52,990千円 本部、分団、部、指導員、ラッパ鼓隊、女性消防隊、支援団員、車両・ポンプ管理 ・操法大会訓練謝金ほか（府大会出場分団等） 510千円 ・報償物品（表彰状、表彰徽章） 192千円 ○旅費 24,032千円 <ul style="list-style-type: none"> ・出勤・警戒手当1,600円/回、訓練手当1,500円/回 21,429千円 ・消防学校入校、京都府消防操法大会等旅費 2,603千円 ○需用費 19,243千円 <ul style="list-style-type: none"> ・活動服、編上靴、水利標識板、コロナ対策等消耗品 5,348千円 ・消防自動車（86台）燃料費、修繕料 11,412千円 ・消防車庫等施設光熱水費 2,409千円 ・印刷製本費（火の用心ステッカー） 74千円 		<ul style="list-style-type: none"> ○役務費 3,076千円 <ul style="list-style-type: none"> ・筆耕料（定例表彰等） 71千円 ・手数料（ごみ処理、消防ポンプ点検等） 1,373千円 ・保険料（火災保険、自賠責保険、任意保険） 1,632千円 ○使用料及び賃借料 2,111千円 <ul style="list-style-type: none"> ・大型バス借上（消防学校入校、操法大会等） 1,903千円 ・会場使用料（出初式） 101千円 ・土地借上料（消防車庫用地、防火水槽用地） 107千円 ○備品購入費（消防用ホース） 2,310千円 ○負担金（京都府消防協会京丹後市支部負担金） 255千円 ○公課費（自動車重量税） 1,496千円 									

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額 19,464千円	前年度予算額 19,476千円	増減額 △ 12千円	参考R元決算額 17,528千円	部 消防本部		
	項	01 消防費							
	目	02 非常備消防費							
	事業	05 消防設備維持管理事業							
課			国庫支出金		府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実								19,464

目的・趣旨	消火活動に必要な消火栓の維持管理費用として、設置数に応じて水道事業会計へ繰り出すもの。		主な財源

事業概要	○水道事業会計繰出金 3,244基×6,000円/基 19,464千円	
	【消火栓設置数】	
	峰 山 町	459基
	大 宮 町	499基
	網 野 町	604基
	丹 後 町	378基
	弥 栄 町	353基
	久 美 浜 町	951基
合 計	3,244基	

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額 46,168千円	前年度予算額 35,119千円	増減額		参考R元決算額		部 消防本部
	項	01 消防費			11,049千円		16,309千円		
	目	03 消防施設費							課 総務課
	事業	01 常備消防施設等整備事業			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	
総合計画 計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		13,538		32,400				230
目的・趣旨	災害発生時に迅速かつ的確に対応するとともに、地域住民の安心・安全の確保を図るため、老朽化した消防ポンプ自動車を更新整備する。		主な財源	国補	消防防災施設整備費補助金				13,538
				市債	消防自動車整備事業債（過疎対策債）				32,400
事業概要	【消防ポンプ自動車の更新整備】								
	配備先：峰山消防署 ※車両購入から14年経過								
	○役務費		102千円						
	・自動車登録手数料、自動車リサイクル料		89千円						
	・自動車賠償責任保険、任意保険		13千円						
○備品購入費		46,000千円							
・消防ポンプ自動車 1台									
○公課費		66千円							
・自動車重量税									

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	消防本部
	項	01 消防費	80,251千円		62,219千円		18,032千円		22,316千円		課	総務課
	目	03 消防施設費										
	事業	02 非常備消防施設等整備事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源			
総合計画 計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		12,276	5,500	60,800				1,675			
目的・趣旨	火災をはじめ風水害や地震などの災害発生時に迅速かつ的確に対処するため、年数が経過し老朽化した消防車両等を更新する。 また、消防団車両を格納するための消防車庫を更新整備する。		主な財源	国補	防衛施設周辺対策事業補助金						12,276	
				府補	地域防災力総合支援事業補助金						5,500	
				市債	消防防災施設整備事業債（合併特例債）						25,600	
				市債	消防自動車整備事業債（過疎対策債）						13,700	
				市債	消防自動車整備事業債（緊急防災・減災事業債）						21,500	
事業概要	【消防車両等整備】		53,125千円		【消防車庫等整備】		27,126千円					
	大宮第1分団第1部（口大野） ※車両購入から24年経過				河辺消防車庫（大宮第4分団第2部）		25,834千円					
	丹後第2分団第2部（三宅） ※車両購入から22年経過				整備場所：大宮町河辺地内 構造・面積：鉄骨造平屋建・約41㎡							
	○役務費		87千円		○役務費（建築確認申請手数料、火災保険料等）		97千円					
	・自動車登録手数料、自動車リサイクル料		60千円		○委託料（工事監理委託料）		690千円					
	・自動車賠償責任保険、任意保険		27千円		○工事請負費（消防車庫建築工事）		25,000千円					
	○備品購入費		53,000千円		○負担金（水道加入分担金）		47千円					
	・多機能型消防ポンプ自動車 2台				島津消防車庫（網野第1分団第1部）		1,292千円					
	○公課費		38千円		整備場所：網野町島津地内 構造・面積：鉄骨造平屋建・約41㎡							
	・自動車重量税				○役務費（建築確認申請手数料）		42千円					
				○委託料（工事設計委託料）		1,250千円						

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	消防本部														
	項	01 消防費	39,467千円		13,860千円		25,607千円		6,392千円		課	総務課														
	目	03 消防施設費																								
	事業	03 消防水利等整備事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源																	
総合計画 計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		2,743		29,900			704	6,120																	
目的・趣旨	河川改修に伴う防火水槽の移設を行うとともに、火災発生時に最も身近で有効な消火栓の設置を進めるため、緊急度及び地域の実情を考慮し整備する。 また、消火栓の新設、更新及び地区要望等に基づき、老朽化した消火栓備品を更新する。		主な財源	国補	消防防災施設整備費補助金					2,743																
				諸収入	消防水利移設補償金					704																
				市債	消防防災施設整備事業債（合併特例債）					29,900																
事業概要	○需用費		300千円		○備品購入費（消火栓備品）					2,500千円																
	<ul style="list-style-type: none"> ・修繕料（消火栓修繕） 																									
事業概要	○工事請負費		36,667千円																							
	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震性貯水槽移設工事（1基） 		10,867千円																							
	河川改修に伴う補償工事（網野町木津）																									
	<ul style="list-style-type: none"> ・消火栓設置工事（28基） 		25,800千円																							
	老朽化に伴う更新 消火栓用貯水槽		1基																							
	更新		地下式 4基																							
	移設		地上式 1基																							
	上水道工事に伴う更新		地下式 17基																							
下水道工事に伴う更新		地下式 3基																								
道路改修に伴う新設・更新		地下式 2基																								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋外型ホース格納箱（スチール製）</td> <td>60台</td> </tr> <tr> <td>屋外型ホース格納箱用架台（スチール製）</td> <td>60台</td> </tr> <tr> <td>消火栓用ホース</td> <td>150本</td> </tr> <tr> <td>管そう（ストレートノズル）</td> <td>20本</td> </tr> <tr> <td>消火栓開閉ハンドル（地上式用）</td> <td>10本</td> </tr> <tr> <td>消火栓開閉ハンドル（地下式用）</td> <td>10本</td> </tr> <tr> <td>スタンドパイプ（地下式用）</td> <td>10本</td> </tr> </tbody> </table>					品名	数量	屋外型ホース格納箱（スチール製）	60台	屋外型ホース格納箱用架台（スチール製）	60台	消火栓用ホース	150本	管そう（ストレートノズル）	20本	消火栓開閉ハンドル（地上式用）	10本	消火栓開閉ハンドル（地下式用）	10本	スタンドパイプ（地下式用）	10本		
品名	数量																									
屋外型ホース格納箱（スチール製）	60台																									
屋外型ホース格納箱用架台（スチール製）	60台																									
消火栓用ホース	150本																									
管そう（ストレートノズル）	20本																									
消火栓開閉ハンドル（地上式用）	10本																									
消火栓開閉ハンドル（地下式用）	10本																									
スタンドパイプ（地下式用）	10本																									

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	消防本部	
	項	01 消防費	6,253千円	1,908千円	4,345千円	2,138千円	課	総務課	
	目	03 消防施設費							
	事業	50 消防施設一般経費					国庫支出金	府支出金	市債
総合計画 計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実						1,498	4,755	
目的・趣旨	消防活動を円滑に行うため、消防資機材、車庫及び消防水利等の維持管理を行う。		主な財源	諸収入 消防水利移設補償金					1,498
事業概要	○需用費		1,563千円						
	・光熱水費（小西川可動堰等電気代）		63千円						
	・修繕料（維持補修費）		1,500千円						
	消防車庫、防火水槽等修繕								
○使用料及び賃借料		149千円							
・デジタル簡易無線局電波利用料									
○工事請負費		4,541千円							
・防火水槽除却 1基（網野町木津）		3,606千円							
・旧消防車庫除却 1棟（峰山町新町）		935千円							